

事業所における 自己評価結果（公表）

公表：令和 6年 1月 1日

事業所名 コペルプラス西条東教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	2			法令を遵守したスペースになっております。
	②	職員の配置数は適切である		2		指導員の人数は法令を遵守した人員配置となっております。 児童発達支援管理責任者が不在のため、現在採用活動中です。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	2		子どもたちが気持ちを落ち着かせて壁に提示物などをなるべく掲示しないようにしています。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	2		教材や室内の消毒、換気など丁寧に心掛けています	
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	2		カンファレンスを利用し、より良い療育にするために日々改善に努めています。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	2			保護者様の意向や想いに寄り添い、業務の改善につなげて参ります。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	2			結果を踏まえて支援の質の評価、及び改善の内容を公開しております。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		2		まだその事例がありません。事例が無いため全員いいえにしております。

	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	2			会社の研修や行政が設けている研修に職員が参加し、資質向上に努めております。
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	2		保護者の家庭での困り事、『こう育ってほしい』等を踏まえて適切に作成させて頂いています	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	2			標準化されたアセスメントツールを使用しております。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	2			児童発達支援ガイドラインや保護者様、お子様に合わせて計画を作成しております。

	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	2		指導員一人一人が意識して行うことが出来ているように感じています。	その日の子どもの様子などにより取り組みにくかった課題などはカンファレンスを利用し、情報を共有し合っている。より良い療育になるように引き続き努めます。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	2		すでに決められた支援プログラムが設定されており、基本的にはそれをもとに職員間で話し合い行っております。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	2		同じものにならないよう療育室を変えています。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	2			保護者様の意向やお子様の様子に合わせて個別、集団の内容を計画に入れております。

	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	2			体験療育やアセスメントで行った児童の様子など、カンファレンスを通して話し、より良い療育になるように行っています。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	2			13時30分からカンファレンスを行い昨日の午後、当日の午前に支援を行った児童に対して話し合いを行っています。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	2			レッスン当日に行った内容、その療育で気になったこと等を記入し改善に努めています。
	⑳	定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	2		職員間で話し合い、支援計画に基づいて『達成』『未達成』かを判断することが出来ています。	6か月以内にモニタリングを計画を見直しています。児童発達支援管理責任者が不在のため、期限が切れてしまう利用者様に対しては指導員が丁寧にヒアリングを行っております。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	2			サービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画できるよう人員配置に努めます。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	2			機関相談支援センターや相談支援事業所と連携しています。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている		2		医療的ケアが必要なお子様の利用はありません。医療的ケアの必要なお子様が利用された場合連携を取っていきたいと思います。
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている		2		同上

者との連携	②⑤	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	2			園訪問に行った際に園での様子を見学するとともに、コペルプラスではどのように支援を行っているかを伝え、共有していきます。
	②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている		2		小学校との連携はしておりませんので、保護者様のご要望に応じて機関相談支援センターの担当者と連携をしています。
	②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	2		担当者会議などを行い、そのお子様のことについてしっかり情報共有が出来ていると感じております。	
	②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		2		園からのご希望に応じて、出張体験レッスンなどを行っております。今年度は実績がないため全員いいえにしております。

	②⑨	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している		2		参加可能な日があれば、参加する予定です。
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	2			フィードバック時など保護者様とご家庭の様子や療育について話し合い、職員間で共有をしながら支援に取り組んで参ります。
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている		2		定期的にペアレント・トレーニングを行えるように努めます。
保護	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	2			契約時に説明を行っております。

者への説明責任等	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	1	1	必ず保護者様の同意を得て療育を行っています。 児童発達支援管理責任者が不在の為、個別支援計画の期限が過ぎてしまう利用者様に対しては指導員が丁寧にヒアリングを行います。	児童発達支援管理責任者が不在のため、現在採用活動中です。
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている		2		SNS も活用しながら、情報発信を続けて参ります。
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		2		父母の会ではなく、ペアレント・トレーニングとして保護者同士の交流を図るよう努めます。
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	2			保護者様からの相談があった場合はその都度、聞き取りを行い職員間で共有しております。
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している		2		教室での療育の様子は、SNSやHUGを用いてお知らせしております。
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	2			十分に注意しております。
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	2			保護者様の意思を尊重し、お子様だけでなく保護者様のサポートも行うことを意識しております。
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		2		療育プログラムの内容により地域の方をご招待することは難しいです。

非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	2			年に2回実施いたします。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている		2		不定期で実施しており、今年度も2回の実施を予定しております。
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	2		児童それぞれのファイルに確認しやすいよう記載しています。	服薬についてはアセスメントで伺い、薬の量や内容に変更があれば保護者様よりお伝え頂いています。
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		2		アレルギー症状を持った児童はいらっしゃいますが、現在医師の指示書が出るようなお子様は在籍しておりません。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	2			その都度記入し、職員同士で共有することが出来、再発防止に努めている。 またコペル本部にも毎月提出し全体で共有しております。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	2			定期的に社内で開催される研修や虐待防止委員会に参加しております。
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	2			社内研修を受けたり、契約時に十分説明し同意を頂いております。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。